



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社

コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本山 博史

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 浜本 真矢 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 平成28年8月4日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	77,013	△4.6	4,948	19.7	5,277	22.3	3,585	31.3
28年3月期第1四半期	80,722	△4.6	4,133	△9.2	4,315	△9.3	2,731	△7.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 2,041百万円 (△47.0%) 28年3月期第1四半期 3,852百万円 (20.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	84.08	-
28年3月期第1四半期	64.05	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,691,754	131,638	7.6
28年3月期	1,718,720	132,786	7.4

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 127,741百万円 28年3月期 127,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	30.00	-	30.00	60.00
29年3月期	-	-	-	-	-
29年3月期(予想)	-	30.00	-	32.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	△3.9	18,000	2.4	18,700	0.7	12,000	3.4	281.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	42,649,000株	28年3月期	42,649,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	550株	28年3月期	550株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	42,648,450株	28年3月期1Q	42,648,460株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

平成28年5月11日（平成28年3月期 決算発表時）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成28年8月4日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
4. 補足情報	9
(1) 契約実行高	9
(2) 営業資産残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策等を背景に企業収益は底堅さがみられ、雇用・所得環境も改善がみられるなど緩やかながら回復基調で推移いたしました。しかしながら、海外経済については、中国をはじめとするアジア新興国経済の減速や英国のEU離脱問題による金融市場の混乱など、先行きの不透明感は依然として払拭できない状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループの当第1四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、前年同期（平成27年6月期）比26.2%増加の254,828百万円となりました。

リース・割賦につきましては、リースの契約実行高は不動産リースの伸長等により前年同期比35.0%増加の85,839百万円、割賦の契約実行高は同15.9%減少の10,725百万円となりました。金融分野につきましては、貸付の契約実行高は前年同期比7.8%増加の123,673百万円、その他の契約実行高は34,589百万円となりました。

損益状況につきましては、本年4月に東芝医用ファイナンス㈱が連結の範囲から除外されたことなどが影響し、売上高は前年同期（平成27年6月期）比4.6%減少の77,013百万円となりましたが、貸倒引当金戻入益の増加等により、営業利益は同19.7%増加の4,948百万円、経常利益は同22.3%増加の5,277百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同31.3%増加の3,585百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期（平成27年6月期）比4.1%減少して72,016百万円となり、営業利益は同5.6%減少して3,974百万円となりました。

〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比28.5%減少して2,253百万円となりましたが、営業利益は同121.0%増加して99百万円となりました。

〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比7.6%増加して1,908百万円となり、不動産関連ファイナンスにおいて貸倒引当金戻入益を計上したこと等から営業利益は同212.3%増加して1,664百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比13.9%増加して834百万円となり、営業利益は同8.9%増加して413百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は、東芝医用ファイナンス㈱が連結の範囲から除外されたこと等から、前期（平成28年3月期）末比1.2%減少の1,561,977百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前期末比2.5%減少の934,133百万円、割賦の残高（割賦未実現利益控除後）は同7.6%減少の136,262百万円、貸付の残高は同3.1%減少の366,033百万円、その他の残高は同29.1%増加の125,548百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期（平成28年3月期）末比0.5%減少の1,457,781百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比1.3%増加の369,177百万円、長期借入金が同3.4%減少の512,203百万円、コーポレート・ペーパーが同2.9%増加の469,400百万円、社債が同16.7%減少の50,000百万円、債権流動化に伴う支払債務が同3.8%増加の57,000百万円となりました。

また、純資産合計は131,638百万円、自己資本比率は7.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,443	44,279
受取手形及び売掛金	457	524
割賦債権	147,820	136,596
リース債権及びリース投資資産	841,987	808,177
営業貸付金	225,006	212,472
その他の営業貸付債権	152,926	153,561
営業投資有価証券	97,283	125,548
賃貸料等未収入金	5,109	3,568
有価証券	73	59
繰延税金資産	1,102	882
その他の流動資産	33,700	33,779
貸倒引当金	△887	△695
流動資産合計	1,554,022	1,518,753
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	116,233	125,831
賃貸資産前渡金	76	2,304
賃貸資産合計	116,310	128,135
社用資産		
社用資産	3,133	3,078
社用資産合計	3,133	3,078
有形固定資産合計	119,443	131,214
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	131	124
賃貸資産合計	131	124
その他の無形固定資産		
のれん	203	194
ソフトウェア	3,663	3,622
その他	600	626
その他の無形固定資産合計	4,466	4,444
無形固定資産合計	4,598	4,569
投資その他の資産		
投資有価証券	26,289	24,845
破産更生債権等	10,393	8,364
繰延税金資産	2,462	3,311
その他の投資	4,889	4,327
貸倒引当金	△3,380	△3,632
投資その他の資産合計	40,655	37,216
固定資産合計	164,697	173,000
資産合計	1,718,720	1,691,754

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,961	38,385
短期借入金	364,415	369,177
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	132,390	130,184
コマーシャル・ペーパー	456,300	469,400
債権流動化に伴う支払債務	54,900	57,000
リース債務	8,861	8,603
未払法人税等	4,412	1,481
割賦未実現利益	364	334
賞与引当金	626	128
役員賞与引当金	72	3
債務保証損失引当金	36	69
その他の流動負債	23,891	24,015
流動負債合計	1,119,232	1,108,785
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	397,578	382,018
役員退職慰労引当金	27	—
退職給付に係る負債	2,823	2,641
受取保証金	21,640	21,790
その他の固定負債	4,630	4,880
固定負債合計	466,700	451,330
負債合計	1,585,933	1,560,116
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,086
利益剰余金	84,514	86,821
自己株式	△0	△0
株主資本合計	118,474	120,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,956	6,925
繰延ヘッジ損益	△174	△188
為替換算調整勘定	1,026	475
退職給付に係る調整累計額	△249	△250
その他の包括利益累計額合計	8,558	6,960
非支配株主持分	5,753	3,896
純資産合計	132,786	131,638
負債純資産合計	1,718,720	1,691,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	80,722	77,013
売上原価	71,706	67,905
売上総利益	9,016	9,107
販売費及び一般管理費	4,883	4,159
営業利益	4,133	4,948
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	173	238
持分法による投資利益	90	79
その他	69	87
営業外収益合計	335	407
営業外費用		
支払利息	87	72
社債発行費	49	0
その他	16	5
営業外費用合計	153	78
経常利益	4,315	5,277
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	0	244
特別利益合計	0	245
特別損失		
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	8	148
特別損失合計	9	148
税金等調整前四半期純利益	4,306	5,374
法人税、住民税及び事業税	1,616	1,966
法人税等調整額	△164	△260
法人税等合計	1,451	1,705
四半期純利益	2,855	3,668
非支配株主に帰属する四半期純利益	123	82
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,731	3,585

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	2,855	3,668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,212	△1,036
繰延ヘッジ損益	△102	△27
為替換算調整勘定	△121	△456
退職給付に係る調整額	△6	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	15	△105
その他の包括利益合計	996	△1,626
四半期包括利益	3,852	2,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,745	1,987
非支配株主に係る四半期包括利益	106	54

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	75,062	3,153	1,773	732	—	80,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	89	63	68	17	△239	—
計	75,152	3,217	1,842	749	△239	80,722
セグメント利益	4,208	44	532	379	△1,032	4,133

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,032百万円には、セグメント間取引消去△72百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△959百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	72,016	2,253	1,908	834	—	77,013
セグメント間の内部売上高 又は振替高	58	58	67	23	△208	—
計	72,075	2,312	1,975	857	△208	77,013
セグメント利益	3,974	99	1,664	413	△1,202	4,948

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,202百万円には、セグメント間取引消去△71百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,130百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 契約実行高

第1四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	60,569	30.0	66,359	26.0
	オペレーティング・リース	3,004	1.5	19,479	7.7
		63,574	31.5	85,839	33.7
割 賦		12,753	6.3	10,725	4.2
貸 付		114,720	56.8	123,673	48.5
その他		10,919	5.4	34,589	13.6
合計		201,967	100.0	254,828	100.0

(注) 貸貸セグメントについては、第1四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第1四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	841,987	53.2	808,177	51.7
	オペレーティング・リース	116,365	7.4	125,956	8.1
		958,353	60.6	934,133	59.8
割 賦		147,455	9.3	136,262	8.7
貸 付		377,933	23.9	366,033	23.4
その他		97,283	6.2	125,548	8.1
合計		1,581,025	100.0	1,561,977	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。